

各位

上場会社名 第一工業製薬株式会社
 代表者 代表取締役社長 大柳 雅利
 (コード番号 4461)
 問合せ先責任者 取締役財務本部長 浦山 勇
 (TEL 075-323-5955)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年8月10日に公表した平成24年3月期 第2四半期累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)及び通期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の連結の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,500	1,600	1,400	650	15.23
今回修正予想(B)	29,700	1,320	1,080	340	7.97
増減額(B-A)	200	△ 280	△ 320	△ 310	
増減率(%)	0.7	△ 17.5	△ 22.9	△ 47.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	25,443	1,525	1,394	431	11.04

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,000	3,400	3,000	1,500	35.15
今回修正予想(B)	62,300	2,900	2,600	1,100	25.78
増減額(B-A)	2,300	△ 500	△ 400	△ 400	
増減率(%)	3.8	△ 14.7	△ 13.3	△ 26.7	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	51,245	2,732	2,439	1,155	29.38

修正の理由

(1)第2四半期累計期間の業績予想の修正

第2四半期累計期間の業績につきましては、本年4月に四日市合成(株)の株式を追加取得し、新たに連結の範囲に含めましたことや電子デバイス材料事業の顕著な増収により売上高は前回予想から増加しております。しかし利益面では、資源価格の高騰や高止まりに加え、東日本大震災に起因する原材料調達価格の上昇が利益を圧迫しています。更に円高による為替差損の発生などもあり、営業利益、経常利益はいずれも前回の予想を下回る見通しとなりました。

また、四半期純利益は第2四半期末において株価が大幅に下落しましたことから、別途公表しておりますとおり投資有価証券評価損を3億58百万円計上しましたことから大幅に下回る見通しとなりました。

(2)通期の業績予想の修正

下期の経済環境は、円高の長期化に加え米欧景気の減速による世界経済の変調など不確定な要素を数多く抱えており予断を許さない状況となっております。

通期の業績につきましては、概ね第2四半期累計期間の業績修正に伴うものであり、売上高は前回の予想を上回るものの、営業利益、経常利益、当期純利益は、いずれも下回る見通しとなりました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上